

令和7年度 老人福祉センターやすらぎ館 指定管理者モニタリングレポート

施設名称		老人福祉センター やすらぎ館
所在地		可児市兼山1011番地1
指定管理者	名称	公益社団法人可児市シルバー人材センター
	代表者	理事長 久野泰臣
	住所	可児市今渡682番地1
モニタリングの実施方針・方法等		本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握した。
担当部課		福祉部高齢福祉課
(問合わせ先)	電話番号	0574-62-1111 内線3221
	E-mail	koreifukusi@city.kani.lg.jp
モニタリングの総合コメント		個人利用者数は対前年度から減少傾向にあるが、その一方で団体利用者数は着実に増加している。特に、各種教室や演技会等の利用者は微増となっており、人口減少が進む厳しい状況下でも全体の利用者数を維持できている状況である。これは、兼山地区センターにおけるチラシの掲示や、地区回覧を活用した丁寧な周知活動が大きく寄与しているものと考えられる。その結果として、兼山地区の住民による利用者が全体の約8割を占めるに至っており、地域の方々にとってすっかり慣れ親しんだ大切な施設として定着している。 一方で、増築部分の地盤沈下に伴う一部施設の利用停止措置に対応するため、現在は旧デイサービスセンターの一部スペースを工夫して活用している状況もある。今後は、こうした制限のある環境下であっても、利用者の皆様が安全かつ快適に施設を利用できるよう、引き続き工夫を凝らして運営していただきたい。
今後の事業改善に向けた考え方		引き続き、やすらぎ館が地域においてより一層有効活用されるよう、利用者の皆様のニーズを的確かつタイムリーに把握しながら、魅力的な自主事業を積極的に企画していただきたい。また、今後は増築部分の解体工事等の実施が予定されているため、利用者の方々に負担や不便をかける場面も十分に予想されるが、工事を行うエリア以外の部分においては、利用者がこれまで通り快適に利用できる環境づくりにしっかりと取り組んでいただきたい。 工事期間中であっても利用者の利便性を極力損なわないようきめ細やかな配慮を行いながら、引き続き地域の方々にも愛され、親しまれる施設運営に努めていただきたい。